

## なつかしいふるさとの再発見 !!



最上川のほとりをかゆき  
かくゆきて小さき幸を  
われはいだかむ  
(白き山より 齊藤茂吉)

源流の森展望台から

写真提供・飯豊町



### 会長あいさつ

会員の皆様お変わりございませんでしょうか。この会報誌は会員皆様のための広報誌です。広報部では大変苦勞して制作しております。お読み戴けたら幸いです。この夏のある日、奥多摩の「日の出山」に登山した帰りに「つるつる温泉」で入浴して疲れをとった。連休だったため家族連れで混雑していた。肌がその名のようにつるつるして気持ちのよい温泉で足の疲れを癒してくれるようだった。露天風呂に身を沈めていると、風呂の縁に座っている子供がおしっこをしているのが目に入った、すぐ横に腰掛けている親に注意をした。父親は子供を叱り、謝らせたが、掛け流しではない循環式の温泉、長居はしないで早々に上がった。最近、日本の温泉が外国人に人気がある。昨年1月に、長野県白馬村でスキーの後の体の癒しに村にある共同温泉に行った。雪に囲まれて、北アルプスが見える露天風呂はスキー客で賑わっ

### 東京飯豊会会長 山口 弘二 (中津川)

ていた。私の隣で外国人が湯に浸かっていたので話しかけた。オーストラリアからスキーに来たと、鉄道会社に勤めていて、長い休暇が取れるとのこと。白馬で滑ってから野沢温泉に行き、猿と一緒に温泉に入るのだと笑いながら真面目に言っていた。今年の早春野沢温泉に行ったとき宿のパフレットに、お猿が温泉に入っているのを見るツアーがあった。ただし書きに、「お猿と一緒に温泉に入れません」とあった。なるほどオーストラリアではお猿と一緒に温泉に入れると、くちコミで伝わっているのだと分かった。外国では温泉に入る時は皆、水着を着て入る。最近ニセコ、白馬、野沢スキー場には外国人が非常に多くなった。彼らがここで温泉に入る時は日本の風習に従って素っ裸で入る。言葉がなくても裸のつき合いで親しみを感じるものである。結びに会員の皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

# ふるさと だより

From飯豊町

## 第一小学校全面改築スタート

築四十年以上が経過した第一小学校は、耐震・耐力度調査の結果、早急に安全確保を図る必要性があるため、平成二十八年度の完成を目標として、全面改築を行っています。



### これまでの取り組み

平成二十三年度から二十四年度にかけて、小学校・幼児施設の保護者、地区代表、専門家、学校により建設検討委員会を組織して新校舎設計の基礎となる基本構想の策定に取り組みました。

基本構想を十分に反映し、より良い設計となるよう、設計業者五社から企画提案を受け、有識者らからなる審査会で最優秀者を設計者として選定しました。その後、町と学校と設計業者などで基本構想を基にしながら協議を重ね、各種手続き及び実施設計を行い、現在は実施設計に基づいて工事を進めています。

### 今年度の予定と学校生活

今年度（平成二十六年）は、七月下旬にプール跡地とグラウンドの一部に仮設校舎が完成しました。夏休み中に、児童とその保護者、教職員、引越し業者などで現校舎から引越しを行い、二期から仮設校舎での生活が始まりました。

今後、現校舎解体や新校舎建設へと移行しますが、子どもたちが今までどおり安心して生活できるように、配慮して全面改築工事を進めます。

**豊穣の地の未来を拓く「飯豊・農**

### 「未来賞」最優秀論文決定

明治の初頭、世界的な旅行作家イザベラ・バードが、「東洋の桃源郷」と絶賛した田園散居村。

昨年度、この美しく豊かな田園散居村を未来に繋いでいくという思いから、本町の農業振興に反映させる「飯豊・農の未来賞」を創設し、企画提案論文を全国に募集しました。

応募総数は二十三編。遠くは北海道、京都や大阪から応募がありました。三月十六日の審査委員会で、最優秀論文二編が決定しました。最優秀論文の概要をお伝えいたします。

### 『自立した“アルカディア”から』

日本一幸せな町への挑戦

執筆：遠藤 敬治（飯豊町添川）

これからの地球環境の変化による食糧危機や非常時の「もしかしら」のことを考えると、命を支える最低限の食料は自らの責任において自給して自立を目指すのが人間本来の姿であり、これからの持続的なライフスタイルだと考える。また自然とのつながりは人間にとつて基本的なニーズである。

都市生活者も自ら生産に参加したり、生産者とのつながりを持って安全な食料を確保する道を作るこ

とは危機に備えた手段としてこれからは必要不可欠な事となるのではないだろうか。自然環境を保全し地域が自立して行くためには自給自立的農業による地域食料自給率の向上と、都市生活者との自給自足のコミュニティによる地道な連携への取り組みが飯豊町の「農の未来を拓く」戦略となる。

### 『いよいよやってきた、豊穣の地』

飯豊町活躍のチャンス！三十年かけて、めざすは「アルカディア」

執筆：松尾 雅彦（東京都杉並区）

低地に水田、傾斜地に畑地、山間に放牧地を持てば、多くの作物を耕作出来る。さらに飯豊山系や田園散居集落は誇るべき「世襲財産」である。宝を持ち腐れにしないで、村民が近隣の置賜地方の人々と広域連携ができれば「置賜スマート・テロワール」となる。めざすはふたたび「アジアのアルカディア」。

※論文全文は町ホームページに掲載しています。  
(文)飯豊町総務企画課情報防災室・勝負

## 炭火の思い出

池田さだ (小白川)



二年程前の朝日新聞に、炭火の事について記事が載っていたのを読んで以来、遠い昔の子供の頃、炭火と共に両親や祖父、小さかった私達姉弟の何気ない日常生活が懐かしく思い出されます。昭和15、6年頃の戦前から戦後にかけて子供時代を過ぎたあの頃は、照明のための電気はありましたが、他にはラジオだけで暖房や調理用は薪か炭が主流でした。ごはんは靱殻で炊く釜を使っていました。炭は主に暖房用に使用していて、夜になると炭を囲炉裏でおこしてアンカや炬燵に分け入れて、足を暖めながら眠りにつく日々でした。近所に炭を焼く仕事をしている人が居て、ある夏の日、私も山に連れて行ってもらった記憶があります。炭焼小屋の回りには原材料の細い木を同じ長さに切って、沢山立てか



けてあり、釜の中には、真っ赤に焼けた炭が入り口の所まで一杯入っていて、それを取りだしているおじさんが大汗をふきふき奮闘していた姿を今でも忘れる事が出来ません。昭和26年に上京してからの炭火の思い出は、台所の裏口でコンロに炭火を入れ、網でサンマを焼いていた事位しかなく、今では一般家庭では全然使われなくなりました。現在の電気やガスはとても便利で主婦の家事仕事も随分楽になりましたが、その反面、炭や薪が不要になり雑木林が手付かずになって、里山がすっかり荒廃しているのを見るのは寂しい限りです。故里で炭火を最後に見たのは、今より30年程前の冬1月、父が亡くなった時でした。茶の間の囲炉裏に炭火が一杯入っていて、パチパチと音を出してはじけ、煌々と赤みがかかった黄色の炎がのぼり、その周りに座っている人達の顔をほのかに照らしていたのが印象的で今でもはっきり脳裏に焼きついております。

## 夏の思い出

荒木ふじ子 (添川)



夏の思い出で一番に思い出すのはジャガイモ掘りです七月三十、三十一日の二日間で母と弟と三人でジャガイモ掘りをしていました。暑い夏の日、夢中で掘り沢山収穫しようと頑張りました。おやつに必ず母が買ってくれるアイスを楽しみにしていました。ふと気がつくとも弟はいつも何処かに行っていました。でもおやつの時間になると何処からかあらわれ一番多くアイスを食べていました。母に「居ないのに溶け

てしまうよ」と聞くと「どこからか現れるよ」笑って答えていました。最近になり田舎に帰った時、弟に子供の頃の話をしたら「姉ちゃん畑の近くにある家でいつも遊んでたよ。だから「アイスを食べる時はすぐに分かったよ」と知らなかったのは、わたしばかりだったようです。お盆には里山で近所の友達とお墓に備えるキキョウ、オミナエシお盆花(ミソハギ)を採りに行ったことを懐かしく思い出されま

## 私の田舎の思い出

尾形美代子 (高峰)



両親は早く亡くなり、親族や姉妹に支えられながらの生活でありました。その中でも周囲の暖かい思いやりや心配りに人情味を感じて生活しておりました。今の季節になりますと、懐かしく思い出される事は歩いて行くには遠かったのですが、広々とした自然の山間に畑があり

雪解けに成りますと自然に芽を出す“ひろこ”がありました。仲間数人で声を掛け合い皆で採りに行きました、それを母に「酢味噌」にしてもらい美味しくいただいた事を思い出されました。今その場所は「白川ダム」に変身、秋にはきれいな紅葉に生まれ変わり光り輝く様です。

## 故郷が原点

北原重行 (椿)



椿では3歳から育ちました。11歳の時ある事が起こった。スクーター音が聞こえたその時、悪ガキ6人は脱兎のごとく走った。お医者様が往診の時乗るラビット号だった。この事が、生涯の仕事と成るとはまだ知る由もなかった。楽しみは村祭り、「ダダンコ・ダダンコ・ダダン」と村中を廻る太鼓を昼から夜中3時まで背負うと総代様から駄賃がもらえると聞く。ここ2~3日流動食だけ・・・米3升は買える金額を貰った「幼い日のひ

もじさと苦難は、掛けがえのない人生のユリカゴだ」駄賃を母に渡すと笑顔に会えた。この太鼓こそ人生の初陣と成る。幼きころの経験と二人の人生の教授に出会えた。一人は父親、二人目は石川県・加賀屋社長「小田禎彦」氏、商売の奥義、秘伝を学ぶ人生の指針としてきた。会社も世界五大陸にあやかり(株)伍大と名乗り、横浜より世界へ羽ばたく今日この頃である。感謝。



### 故郷は遠くにありて!!

イシモ  
位下和子 (中)

暦の上では春と思つた矢先、式週にわたり関東地方に大雪。飯豊生まれの私にはさほど驚きはなかったが、除雪には手こずりましたね。雪かきのご苦労が身にしみて改めて知らされました。親の反対を押し切り上京して、はや四十二年・・・ひよんな事から、東京飯豊会が毎年三月にあることを知り、伯母と一緒に上野の会場へ伺ったのが始まりでした。あの頃は、いささかホームシックにもかかっていたので、とても懐かしく嬉しく、こんなに素晴らしい故郷を忘れ様としていた事を悔いました。懇親会の最後に「ふるさと」を皆さんと合唱しますが低学年だった頃、父と休日になると手製の丁字棒とバケツ、網、ザル等を持って主に田んぼの水路でしたがドジョウ、ナマズ等を追い込んで捕まえました。意外と収穫あつて二・三日泥をはかした後、鍋だったり甘煮だったりおいしくいただきました。今では水路もきちんと整

備されて、面影もありませんが・・・。年に一度は帰省し、ゆり園や物産館等立ち寄ります。玉コン、納豆、漬物、もちろん飯豊牛と買い込めます。とってもおいしいです、ご近所に少しおすそ分けすると喜ばれます。「田舎があつてうらやましいと!!」そしてクラス会等や催し物があるなんて東京で育つた人達には解らない・・・幸せだね～と言ってくれます。突然話は変わりますが“歩いている所に車が・・・”ドクターヘリのお世話に!!わが身にふりかかるとは厄年なのか!生死をさまよい幸いリハビリもこなして現在ほぼ日常生活が送れる様になりました。沢山の方々に見守られ応援していただき、感謝の一言につきます、あれから四年の月日が流れました。後遺症はあるものの元気になりました。健康第一と実感しつつまた東京飯豊会で皆様とお逢いできます事祈っております。



### 山形県林業の今日と明日

織田洋典 (中津川)



福島から奥羽線で山形県に入ると、途端に視界は一変し空の色も山の様子も変わった事に気付く。これがはっきりとわからなかった人でも、米沢から福島へ逆コースで出るとそれまでの陰鬱さから解放され明るく展開する表日本の世界を感じるに違いない。福島市と堺を接する米沢市との隔たりは平面にして僅かに40キロほどだが、海拔の

差は実に176メートルもある。この地形的な条件差それが山に囲まれ峠に阻まれ冬は豪雪に閉じ込められてきた山形県人の生活の営みとなったのであろう。又3. 11の原発の事故もこの地形が災害を小さくしたものかも。しかし、山と森林を守る林業者も後継者不足で今後は育成が課題であります。



### 東京飯豊会を楽しむ

樋口 孝 (萩生)

私は、飯豊高等学校卒(昭32)以降57年経過しましたが、昨年久々に法事があつて帰省してきました。私たち子供の頃の生活様式とは違い時代とともに都会との差など感じない故郷でした。昔、萩生の小山地区だと思いますが、素晴らしく、種類の豊富なユリ園を見学させていただきました。ツアー客による見学もあり・・・これからまだまだ立派な公園になると思いますが、季節ごとの桜、ユリ、ぼたん、ばら、秋には紅葉、冬はスキーなど一年中楽しめる公園になって観光名所となることを期待したいと思います。東京飯

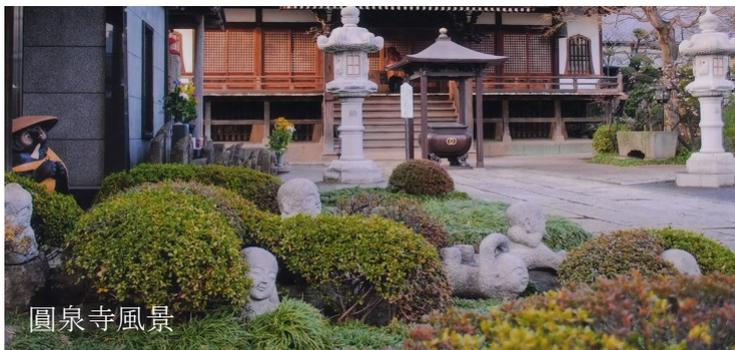
豊会の参加は第30回位からと思います。同級生から誘われ、それ以来参加しておりますが、最初、個人での参加は気が引けてなじめなく思っていました。思わぬ方と出会いなどあつて一杯のみなぎりの昔を語らうのも楽しいものでした。私たちは萩生小、昭25卒の同級生で毎回7・8人前後の集まりで、前日から会場のホテルに泊まったりして東京飯豊会に参加し、毎年行っている同級会の打ち合わせを兼ねてこの飯豊会を楽しんできました。年々若い方の参加が少なく感じるこの会では有りませんが、お互いに同級生を誘いまた知人を誘って飯豊会を盛り上げて行くのも一考かと思えます。益々の発展を期待したいと思います。





東京・世田谷区に住み五十年になります。わが町には圓泉寺と言うお寺があります。聖王山・法明院と呼び真言宗・豊山派で、1597年・文禄五年に建てられ開山は賢恵僧都です。本尊は、不動明王立像及び二童子像です。境内には、聖徳太子を祀った聖徳太子堂があり、ここ太子堂町の地名の由来と言われており「太子堂町の歴史は圓泉寺から始まった」と言われています。その他、境内には世田谷教育界の恩師、宮野性斎の碑（頒徳碑1895年）六地藏尊（1799年）聖徳太子碑

（1931年）聖徳太子銅像（1958年）等があります。毎年2月3日には聖徳太子節分会が盛大に行われます。私も今年は年男なので豆まきに参加して大いに盛り上がりました。このように由緒ある町に住んでいることに誇らしく思います。ふる里・飯



圓泉寺風景

豊を離れて50年の歳月がたちました。いつも帰省の折には祭り見物やお墓参り等楽しみにしております。東京飯豊会益々の発展と会員の皆様にはこれからも宜しくお願い致します。

## 【ふるさと情報紹介】

「草木（供養）塔」に寄せて

新野孝司（添川）



故郷を出て早や50年余、小生には故郷を誇りとして持ち続けているものがある。それは故郷の先人たちが心通わせて自然との共生を図ってきた証しとして、供養した（して来た）「草木（供養）塔」の名を刻んだ石碑を建て、後世に示された文化を持っていることである。「草木（供養）塔」に寄せる心はと長い年月、自然との営みの中から、育んだ知恵として根付き、自然崇拝にも繋がる系譜とも言えようか。仏教界の高僧の言われるのには、「山川草木悉皆仏」と称し、人間のみならず動物・植物全てに仏が宿っているとのこと。むべなるかなと得心したものである。その中にあって、私たちは生命あるものの

動物・植物の命を頂いて生命を維持していることを知った時、とりわけ、山林業で生活をして来た人々にとって、全てを収奪する自然征服とは違い、持続可能な自然との圓圓共存・共生を求め、感謝の念を表したことはないかと思われるのである。「草木（供養）塔」は全国で200余基を超え、置賜地方に60基ほどと集中している。町内においては中津川に10基が見つかっている。全国最古のものは米沢市塩地平に江戸時代（1780年）の建立されたものが確認されている。中津川地区には小屋、岩倉など、小生は飯豊中学校にも「草木（供養）塔」が建立され、生徒たちがその精神を知り、伝え継ぐことで、「生きる、生きている、生きてゆく」を身に付けて育てて欲しいと思っております。



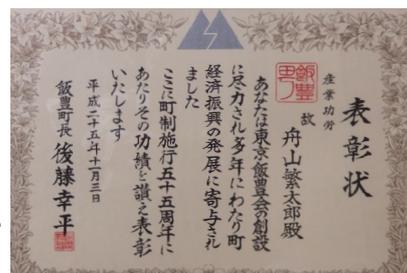
写真提供/井上和雄

### 飯豊町町制執行55周年式典 産業功労賞授与

飯豊町より 故 舟山 繁太郎さんへ  
旧豊原・豊川・添川各村の統合を期し、飯豊中学校が建設され、記念にテレビを贈呈しました。その贈呈発起人の中心となったのが舟山繁太郎さんです。また、発起人会を重ね昭和37年10月「東京

飯豊会」が誕生いたしました。舟山さんは、郷土愛に燃え、奉仕の心で献身的に会の発展に努力されました。

志田義雄 記





脳力トレーニング

鈴木 清子 (高峰)

私は昨年五月より九月迄の5か月間、毎日ではありませんでしたが、余暇問題研究所の代表をなさっている山崎律子先生に能力の講座を学ぶ機会がありました。すっかりはまってしまい、自分の認知症の予防にもなる事を知り、今では地域の婦人会で月2回人様の前で、ボランティアをやらせていただいております。5分程の時間ですが、数ある中で何を取りあげますと、シニアセンターに事前に連絡をし

て当日を迎える迄の緊張感は何とも云えません。皆さんのお顔を見ながら、暖かい眼差しにほっとしつつ、始めます。今後も地道に続けてまいります。



ジャズに感動

小川 悦男 (椿)

今年1月11日日比谷公会堂で日本を代表する5大デキシーバンドの競演「デキシーランド・ジャズジャンボリー」を鑑賞しました。ジャズはレコード等で聞いてはいましたが、こんなにすばらしい音楽とは思いませんでした。数ある音楽ジャンルのなかで最も活気ある躍動的な音楽に出会えた思いです。5大デキシーバンドが同じステージに立って、演奏するのはめずらしいとの事。世界的クラリネット奏者北村英治氏がスペシャルゲスト、生のバンドに感動しました。1920年代白人バンドの演

奏するデキシーランドジャズ・・・黒人バンドの演奏するのはニューオリンズジャズと呼称するそうです。デキシーとはアメリカ南部諸州のこと。4時間半の長い演奏時間にもかかわらず熱気に包まれ、エネルギーをもらった感じです。白髪の老人が多かったのにはおどろきです。構成は、ピアノ、ベース、ドラム、パンジョー、チュウバ、トランペット、トロンボーン、クラリネット、ギター、サクソ、すばらしいオーケストラに感動!!



やさい作り

島貫 正十三 (中)

光陰矢の如し、還暦を迎えてから早9年が過ぎ、古希にリーチの人生第4コーナーに差しかかりました。思い起こせば還暦同級会時のスピーチで「<sup>うそぶ</sup>羽目を外せるぐらいの元気さを保ちたい」などと嘯いたことを昨日のように思い出します。その為かどうかは別として、定年後の計画としてやりたいと思っていたことが3つありました。1つ目は「家庭菜園」です。家内の知人の口利きで地元農家の方を紹介していただき、20坪程度の畑をお借りでき定年後すぐに野菜づくりを始める事ができました。今では2箇所50坪



ほどに広がり夏場は特に毎日のように畑に通っています。そのおかげで朝早く起きることにより健康が保たれているのだと思います。2つ目は「おやじバンド」です。エレキブームの草分け的存在の「ベンチャーズ」に憧れていた青春時代を思い出し自宅近くにある「ライブハウス」に顔を出したのが縁で翌日エレキギターを購入、早速仲間に入れてもらい、今では地元町会の祭り等に駆り出される等、交友関係が広くなり飲む機会も増えて家内があきれた顔で二言目には「いい歳して!」と罵られております。3つ目は「平日ゴルフ」です会社の同僚や後輩達もリタイヤ組増え「OB会ゴルフ」や又、地元商店会コンペ等積極的に参加する様にしております。それもこれも健康が故の成せる業だと感謝しております。

ちょっと一休み!!!

私のこころに残る詩

井上和雄 記

人は信念と共に若く 希望ある限り若く  
疑惑と共に老ゆる 失望と共に老い朽ちる  
人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる  
サムエル・ウルマン『青春の詩』より

## 第52回東京飯豊会総会・懇親会盛大に挙行される

平成25年9月8日(日)日暮里“ホテル・ラングウッド”にて盛大に開催されました。初めての秋の開催と言うことで会員皆様の顔ぶれも心なしか初めての参加と言う方も見受けられました。受付ではいつやるか?今でしょう!とのキャッチフレーズで『ふるさと納税』の呼びかけもあり、また入口近くでの物産店もあり大変賑わいました。飯豊町より後藤町長を始め来賓の方々をお招きし開催されました。町長からは学校の統廃合のお話と中津川と福島の喜多方市を結ぶ街道が開通されたとのお話が有りました。

二部は渡部志郎さんの司会で開幕、目の前の御馳走お酒を頂きながら歓談するうち舞台では民謡唱の開演です。民謡は心の故郷です。最後に花笠音頭で、後藤町長もお仲間に入り踊っていらっしやいました。続いてお楽しみの抽選会です。当たらなかった人のがっかりと当たった人の笑顔様々でした。続いて全員で「ふる里」の大合唱、最後は来賓の長沼議員と当会の国分副会長の発声で万歳三唱、52回総会もお開きになりました。 鈴木清子 記

# 祝 第52回 東京飯豊会 総会



抽選当たるといいなあ!

1年ぶりだなあ!  
ハイポーズ  
黒沢地区の皆さんです

納税して米沢牛  
もらうべ~!!!



しよしな~

ハ~な~の山形~♪  
もみじ~の天童~♪  
ゆ~き~をチョイ全



ばんざ~い  
又来年!!!

当たったあ!



# おしようしなっし・(\*^\_^\*)!

山形県  
飯豊町

ふるさと納税に  
ご協力ください!

東京飯豊会  
応援隊  
出陣!!!

「ふるさと納税」で、あなたの想いを届けてください。

ふるさと納税は、ふるさとへの寄附金です。「ふるさとを応援したい」「ふるさとに関わりたい」という想いを実現するために、平成20年度から「ふるさと納税制度」が誕生しました。この制度で、都道府県や市町村に対して寄附を行なった場合、2,000円を超える部分について、個人住民税のおおむね1割を限度として、所得税とあわせて税額から控除されます。

いいでめざみの里応援寄附金に関するお問い合わせは下記までお気軽にどうぞ♪

飯豊町役場総務企画課総合政策室

〒999-0696山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888番地

電話：代表0238-72-2111（内線228）・総務企画課総合政策室直通0238-87-0521/FAX：0238-72-3827

URL：<http://www.town.iide.yamagata.jp> Eメール：[iide-info@town.iide.yamagata.jp](mailto:iide-info@town.iide.yamagata.jp)

## ふるさと納税

新聞、TV、web上で最近“ふるさと納税”が大変話題になっております。それは何といたっても“ふるさと納税”すると**“お得”**と言う事です!!飯豊町において平成25年度 寄附者1,597人寄附金額16,643,000円、平成24年度寄附者14人寄附金額80,000円、平成23年度寄附者9人寄附金額165,000円・・・と過去からの推移を見ると昨年は大幅な増加をしております。これは飯豊町の特産品の種類の多さ、特に全国的にネームバリューの有る米沢牛が特典としてもらえる!これが一番**“お得”**か? 皆さん何が一番だと思えますか?飯豊町の昨年のふるさと納税統計資料によりますと①米沢牛(90.5%)②アスパラ(3.3%)、③おっかのしゃえっこ(3.2%)でやはりダントツの一位は米沢牛でした(寄附者人数比率%)。他には年間を通して何度でもこの制度を利用できる事も有ります。寄附額 — 2,000円が



所得税の30%、住民税の10%を限度に税額控除が受けられるのでお得です。政府では“ふるさと納税”をもっともっと推進する為、控除額を2倍にするとか、手続きを簡素化する等図るそうです。

一般的な年収の人であれば、1万~4万円なら控除メリットを最大限受けることができます。会員の皆さん!!2,000円で飯豊町の色々な特産品を買うような制度です!是非**“お得”**な“ふるさと納税”をご利用ください!!!

お早めにご連絡!!! 特産品の品切れに注意!!! 確定申告忘れないでね!!!

# 【各組織紹介】

## 会 長 . . . 会長は本会を代表して会務を総括する

### ◎ メンバー紹介

会長 山口弘二



出身地 中津川  
職歴:本田技術研究所にて自動車シビック・アコードの開発担当定年退職  
趣味: スキー(全日本スキー指導員)  
埼玉スキー連盟理事  
埼玉スキー技術選で60歳以上5位  
テニス・パソコンの組み立て



副会長 国分秀高



出身地 萩生  
職歴:電気工事会社定年退職 ボランティア活動  
趣味:カラオケ酒めっちゃ強い

副会長 横山忠雄



出身地 手ノ子  
職歴:東芝本社勤務後京王電鉄電車運転士に定年退職  
趣味:カラオケプロ級、お酒めっちゃ強い

副会長 手塚久雄



出身地 萩生  
職歴:会社にて自動車車載機器開発 定年退職  
趣味:絵画埼玉県展各公募展入選入賞  
桶川市美術会会長

副会長 川合かよ子



出身地 手ノ子  
職歴:川合建設社長 息子と11年間経営  
趣味:毎日散歩してます 芯の強い人です

## 幹 事 . . . 役員会を招集し、会務を役員会に諮り実務を具体化する

### 幹事長の所信

諸先輩の人達の手で創り育てられた東京飯豊会。この大切な東京飯豊会の役員を引き継ぐ事に成りとても責任の重さを感じています。当会でも新しい会員の方々の参加者が少なくなっているのが現状であります。私達役員も会員の方々を増やそうと努力しながら頑張っています。飯豊町観光課及びファンクラブ等と相談し、協力しあいながら進める事も行っています。五十年もの歴史の詰まった東京飯豊会を次の世代へと、バトンを渡す事が私達役員の使命だと思えます。

### ◎ メンバー紹介

幹事長 佐原利博



出身地 小白川

副幹事長 織田英昭



出身地 中津川  
趣味:カラオケ

副幹事長 宮城慶吾



出身地 中津川  
職歴:退職後、ボランティア・埼玉県森林サポート、狭山市ガーデンパートナー

## 事 務 局 . . . . 立案された会務を幹事長と協議し事務全般を行う

### ◎ メンバー紹介

事務局長 志田義雄



出身地 椿  
座右の銘:誠心誠意  
趣味:旅行(国内外問わず)  
その他:「花回廊ようざんろーど」をつくる会 理事

### 事務局長の所信

東京飯豊会総会・懇親会に多くの会員様の参加を頂けるように、役員会を開催しておりますが、その役員会の開催の案内状発送、総会開催に当たっては地元飯豊町役場との調整などを行なっています。

事務局次長 志田幸次



出身地 椿 (山羊座)  
趣味:スポーツ観戦  
ゴルフ(腰痛から月一回のゴルフも休眠状態)

事務局委員 小川悦男



出身地 椿  
座右の銘:一期一会  
趣味:ゴルフ ウクレレ

事務局委員 山口美恵子



出身地 萩生  
担当:物品管理  
座右の銘:和顔愛語  
趣味:旅行 水彩画

## 東京飯豊会・会則

- 第1条 名称 本会は東京飯豊会と称する。
- 第2条 会員資格 本会は山形県飯豊町出身者で、東京および東京近県内に居住する者で組織する。  
また、出身者の縁故者で希望するものは入会を許可する。
- 第3条 目的 本会は会員の親睦と郷里との交流等に関する事業を行い、これらを通じて互助共栄を  
図ることを目的とする。
- 第4条 会費 会員は会の維持費として、一家族当たり年間1500円の会費を納入するものとする。  
本会の運営費は会費、事業収入、寄付金及びその他の収入をもってこれに当てる。
- 第5条 役員 本会は下記の役員をおく。  
会長 1名 副会長 若干名 幹事長 1名 副幹事長 若干名  
広報部長 1名 事務局長 1名 企画部長 1名 会計部長 1名  
会計 若干名 会計監査 2名 幹事 若干名
- 第6条 役員選出 会長の選出は役員会が行い、その他の役員は会長が任命する。役員の任期は2年と  
し、再任を妨げない。  
役員は任期終了後でも後任者の就任までその任にあたるものとする。
- 第7条 役員の任務
1. 会長は本会を代表して会務を総括する。副会長は会長を補佐する。
  2. 幹事長は会長の指示により役員会を召集し、会務を役員会に諮り、  
実務を具体化する。  
副幹事長は幹事長を補佐する。幹事は実務を担当する。
  3. 事務局長は立案された会務を幹事長と協力し、事務全般を行う。
  4. 広報部長は会報の発行、事業の広報に関する実務を総括する。
  5. 企画部長は事業を行うための企画を立案し、役員会に諮る。
  6. 会計部長は会費の徴収、予算の立案、事業費の収支等の実務を総括し、会計報  
告を役員会に報告し、決算報告を総会において行う。
  7. 会計監査は会計及び財務について監査し役員会及び総会に報告する。
- 第8条 特別役員 本会に最高顧問、顧問、相談役をおくことができる。  
最高顧問、顧問、相談役は役員会の議決を得て会長が委嘱する。
- 第9条 総会 本会の総会は年1回開き、会計、人事、事業等運営に関する事項を報告する。
- 第10条 会計年度 会計年度は1月1日～12月31日までとする。
- 第11条 会運営 本会の運営は会の目的遂行のための事案を、総て会長の招集する役員会にて協議し決  
定する。
- 第12条 七役会 本会の運営は七役会にて立案し、役員会において決定することができる。  
七役会は会長、副会長、幹事長、事務局長、広報部長、企画部長、会計部長にて構成  
する。
- 第13条 顕彰・慶弔 役員会は本会のために多大な貢献したと認められる会員、個人、団体を顕彰、見舞  
い、慶弔することが出来る。
- 第14条 禁止行為 本会組織を利用して宗教・政治・個人営利目的の活動を禁止する。  
また本会の目的、主旨に反する行為を禁止する。  
これに反する者は退会させることが出来る。
- 第15条 届出 会員はその住所、氏名を本会事務局に通知することを義務とする。  
その後の変更時は遅滞なく通知するものとする。
- 第16条 委任 会則に定めない事項及び運営上必要な事項は、別に定める。
- 第17条 規約改正 本会則の改正は役員会の議決を経て、これを決する。
- 第18条 事務所 本会の事務所は事務局長方に置く。

- 付 則
1. 本会は1年に1回会報を発行する
  2. 会則改定 平成21年1月1日

# 平成25年度 年会費納入者御芳名 (敬称略)

H25/12/31現在

会員皆様210名に年会費を納入頂き、会の運営・維持並びに会報の発行が出来ました。  
ありがとうございました。

[黒沢] 15名	梅津勝美	大村礼子	岡山悦子	蒲谷春夫	菅野由佳	小林 秀	島貫富栄	杉本和代
	鈴木美佐子	館石 清	中根友利子	原田洋子	平山 くに	丸山 さく	渡部忠雄	
[小白川] 11名	石島 サダ	佐原芳弘	佐原政晴	平 君代	高橋八郎	田辺俊彦	千葉マサヨ	舟山吉次
	舟山清次	舟山睦男	渡部金次郎					
[添川松原] 25名	安部正良	荒木ふじ子	伊藤憲子	井上秀雄	上野文夫	宇田京子	梅津 勲	遠藤一夫
	遠藤悠紀子	小関 こう	勝見俊秀	金原ちゑ子	小松勇吉	斉藤 勝	斉藤良一	佐藤よね子
	山水 まさ	高橋はま子	田中とし子	新野善行	二瓶文夫	早野礼子	福田ふみ子	村田忠一
	山口紘紀							
[高峰] 9名	伊藤正光	井上庄栄	栗城寿子	佐藤 剛	高橋正弘	坪川民主	林 洋子	本間 元
	横山文男							
[椿] 23名	青木静枝	安部貞夫	伊藤勝夫	井上博司	上原三男	太田千代子	大富 博	大庭信夫
	片野英子	片野清子	加藤文雄	加藤洋子	菅野栄三	北原重行	佐藤ます子	高橋叔子
	高橋弘子	長沼富雄	新野豊明	長谷川誠	松下信子	松山倉夫	松山清次	
[手ノ子] 14名	池田典子	奥山俊昭	奥山保弘	小池喜美恵	佐村孝作	佐山次夫	鈴木久志	舟山清成
	舟山好一	舟山繁勝	舟山 忠	村澤保子	渡部昭雄	榊DOMOS		
[中] 29名	青木勝美	青木しげ子	青木道子	朝倉重美	朝倉 健	安達宮子	位下和子	井上美江子
	川村 博	菅野義徳	木村幸子	工藤 コウ	篠原五郎次	島貫勝利	島貫日出子	島貫正十三
	嶋貫 浩	城戸かつ子	鈴木昭作	高橋英子	田所昌子	長岡信司	長岡俊昭	錦織明美
	野原致子	福島ミヨ子	峯田有一	若林敬一	渡部清三			
[中津川] 26名	井上啓助	井上二六	井上与一	大島日出夫	久保浦政子	鴻巣邦夫	後藤篤志	後藤昭輔
	古藤国雄	古藤光康	近藤和子	佐藤せつ子	酒井 博	鈴木政次	鈴木芳助	扇田雪子
	原 慶子	丸山光雄	峯岸浩夫	山口 清	山口和吉	山口達男	山口哲男	渡辺カツ子
	渡邊晶子	渡辺常雄						
[菘生] 28名	井澤静子	石井 シズ	浮谷栄子	宇津木吉美	梅津文蔵	海老沢真砂子	岡野芳子	小野寺瑠璃子
	嘉藤 功	嘉藤秀一	嘉藤六郎	菅 利夫	後藤勝英	後藤節子	小林 スイ	坂本喜美子
	佐藤豊子	高橋茂夫	高橋 みつ	田口朋子	谷口秀子	手塚久良	中西 孝	樋口 孝
	広瀬広子	森田希世	山田正子	渡部 とく				
[役員] 30名	池田 さだ	伊藤 茂	井上和雄	今村ひろ子	小川悦男	織田英昭	川合かよ子	国分秀高
	佐藤包子	佐原利博	志田幸次	志田義雄	島田栄子	鈴木伊勢夫	鈴木清子	高橋正孝
	土田正一	手塚敏浩	手塚久雄	中澤 サタ	中村美寿	新野孝司	樋口昭二	深瀬忠次
	宮城慶吾	山口弘二	山口美恵子	横山忠雄	渡部志郎	渡部 隆		

**会務報告**

平成25年1月1日～平成25年12月31日

1月 14日	役員会 24年会計(途中経過)報告	8月 25日	ホテルと打ち合わせ
		9月 8日	52回飯豊会総会 52回飯豊会総会
3月 17日	役員会 総会イベント決定	10月 6日	役員会 総会反省会
4月 28日	役員会 総会素案検討	11月 16日	行事参加 関東致芳会
5月 18日	行事参加 東京川西会	12月 1日	役員会 会費納入者への会報発送

**会計報告**

平成25年1月1日～平成25年12月31日

## 収入の部

項目	金額
前期繰越金	911,034
第52回総会会費	868,500
会員年会費 (210名)	322,500
寄付金 (来賓・役員)	382,000
広告掲載料(14件)	170,000
記念タオル売り上げ	1,200
預金利子	155
合計	2,655,389

## 支出の部

(単位:円)

項目	金額
第52回総会費(酒、会場費含)	1,133,923
イベント関係(東流芳永会)	100,000
案内状印刷関係	42,800
会報印刷関係 (会報 11号)	120,000
事務費(消耗・役員会会場他)	104,091
発送費(案内状、会報、事務系)	98,075
交際費(慶弔、渉外他団体交流)	106,040
次期繰越金	950,460
合計	2,655,389

**桜木協賛基金**

平成25年1月1日～平成25年12月31日

前期繰越金	100,150
合計	100,150

諸支出	0
次期繰越金	100,150
合計	100,150

**会計監査報告**

監査の結果 適正かつ良好に処理されている事を認めます。

手塚敏浩 印  
今村ひろ子 印

上記監査報告の原本は別途会計部に保管しております。

第52回総会(H25年)ご寄付ご芳名

(敬称略・順不同・団体名にてご芳名)

・飯豊町町長
・飯豊町町議会
・飯豊町商工観光課
・JA山形おきたま農協
・東京川西会
・関東致芳会
・花回廊ようざんろーどをつくる会
・東京南陽会
・日本民謡東流 芳永会
・(株)千古屋

・山口弘二
・国分秀高
・川合かよ子
・横山忠雄
・手塚久雄
・高橋正孝
・佐原利博
・織田英昭
・中村美寿
・後藤篤志

皆さんのふる里 飯豊町で、同じ志の方々と  
切磋琢磨しながらがんばっております！！



美味しい確かなお米を  
お届け出来ます

- ミルキークイーン
- こがねもち
- 他

米 専 業 農 家

ワタナベ農産

代表 渡部 浩史

〒999-0603

山形県西置賜郡飯豊町大字黒沢 1318

TEL0238-72-3700 FAX0238-72-3754

メール senkoya@galaxy.ocn.ne.jp

## ワタナベ農産餅加工センター

丹精込めて栽培しました有機と深耕、低農薬と深水管理の特別栽培米  
を使用し、防腐剤等添加物は一切使用せず、こだわりを持って製造  
致しております。

### 製品一覧

- ・つきたて生もち
- ・建前もち一式
- ・切りもち  
(白、紅花、味噌)
- ・おこわ類  
(五目、赤飯、白、  
豆、その他)
- ・米粉
- ・シフォンケーキ
- ・チーズケーキ
- ・笹巻き等



〒999-0603

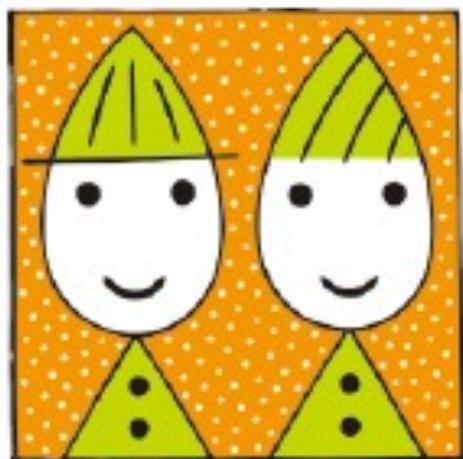
山形県西置賜郡飯豊町  
大字黒沢 1204-15

TEL 0238-72-3700

FAX 0238-72-3754

メール senkoya@galaxy.ocn.ne.jp

# おいしいもの交差点



観 光 物 産 館  
MEZAMI

道の駅いで  
めざみの里観光物産館

飯豊町松原1898番地

電話 0238-86-3939

飯豊町第三セクター  
連絡協議会



イールベギ

・ 営業時間 ・

AM11:00 ~ PM3:00 (ラストオーダー PM2:30)

PM5:00 ~ PM9:00 (ラストオーダー PM8:00)

・ 定休日・・・月曜日 (月曜が祭日の場合翌日)

住所 飯豊町松原一八九八番地  
(めざみの里観光物産館内)  
電話 〇二三八一八六一三九三九

# 帰郷の宿は 源泉100%

ご宿泊 1泊2食付 ¥6000より

ご入浴 日帰りご宴会

大広間休憩 個室休憩

食事処 お土産処



いいで 添川温泉  
**しらさぎ荘**

山形県西置賜郡飯豊町大字添川3020-5

電話： 0238-74-2161

飯豊町第三セクター 連絡協議会

## 四季折々の風景

春



夏



秋



冬



## 四季折々の味



山菜



ヤマメ



きのこ



どぶろく

通常コース 8500円~  
春期間限定  
わらび狩り宿泊プラン  
¥11000円

秋期間限定  
松茸三昧コース  
¥13000円  
どぶろく新酒は12月初旬~



白川荘  
TEL 0238-0424  
山形県西置賜郡飯豊町大字敷馬210-1  
TEL 0238(77)2124 / FAX 0238(77)2125

住所 飯豊町松原一八九八番地  
(めざみの里観光物産館内)  
電話 0238-1861-3939

# 未来へのおくりもの...



お米はここまで美味しくなれる。  
 おいしい自然をいち早く  
 ご飯の大好きなあなたへ  
 お届けします。

山形おきたま農業協同組合飯豊支店  
 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生528  
 TEL0238-72-2121 FAX0238-72-2020



**おすすめ情報**  
 山形ワイン(赤、白、ロゼ)各1,188円(税込)、  
 バレルエージング(ブラン、ルージュ)各3,359  
 円(税込)、サクランボワイン 1,118円(税込)

県有数のぶ  
 どうの産地  
 南陽で1939  
 年からワイ  
 ン造りに励  
 んでいる



**置賜 有限会社 大浦ぶどう酒**  
 ☎ 0238-43-2056

住: 南陽市赤湯312 交: JR赤湯駅下車徒歩15分、車で3  
 分。国道113号線沿い 営: 9:00~18:00 休: 無休(不定休  
 日あり) P: 5台(無料) 情: 見学無料(要予約)  
 HP: <http://www.ourawine.com>

代表銘柄の「山形ワイン」は赤、白、  
 ロゼとも山形土産として人気。こだわりの樽熟成ワイン「バレルエー  
 ジング」はワイン好きにおすすめ。ワ  
 イン蔵を改装した団体用のゲスト  
 ホール(30名まで収容)も完備。



# いいで“Fun” Club ただ今、会員募集中!!

いいで“Fun” Club には2コースがあります。詳しくは  
下記事務局までお問い合わせ下さい。

★ トクトク情報コース 年会費 1,000円

★ 特選旬の味覚コース 年会費 3,000円



— お問い合わせ —

いいで“Fun” Club 事務局（飯豊町観光協会内）  
〒999-0604  
山形県西置賜郡飯豊町大字椿 1974-2  
TEL: 0238-86-2411 / Fax: 0238-86-2422  
mail: fun@iikanjini.com  
URL: <http://www.iikanjini.com/fun/>

つくり手の想いを  
届けます...

## 生産者の顔が見える米

マルシチ米穀株式会社

〒999-0602

山形県西置賜郡飯豊

町大字萩生 3587

電話：0238-72-2016

FAX：0238-72-2807



炊飯加工食品も扱っております。

品目：おにぎり・お弁当・生もち・白切り餅・味噌切り餅、糸切り団子、巻き寿司  
赤飯・五目おこわ 等

写真：マルシチ

## 中津川小中学校閉校記念碑

平成24年度をもって、中津川小・中学校は明治5年創設以来140年の永きにわたり有為な人材を輩出してきた歴史を閉じ飯豊中学校並びに手ノ子小学校に統合する事になりました。



校舎の写真を彫刻

## 飯豊分校閉校記念碑

平成24年度をもって、置賜農業高校飯豊分校は閉校となりました。1948年創立以来校訓である「質実剛健・誠実明朗・実践奉仕」のもとに多くの有為な人材を輩出してきた歴史を閉じました。



飯豊山を形どったデザイン



## 株式会社国分石材

〒0602-999 山形県西置賜郡飯豊町萩生1-4536 代表取締役 国分 剛  
Tel3738-72-0238 Tel Fax 0238-72-3753 国分石材ホームページ <http://www.kokubunsekizai.com>

## 株式会社 佐藤管工業

代表取締役社長 佐藤正一 ・ 代表取締役専務 佐藤政美

〒 999-0602 山形県西置賜郡飯豊町大字萩生615  
TEL 0238-72-219 FAX 0238-72-2192

上下水道・給排水・衛生設備・浄化槽工事  
ボイラー設備・空調設備・消雪工事・設計施工保守理  
＜住宅設備機器販売＞

形県知事許可（般-22）第600135号  
産業廃棄物収集運搬許可 第0608175897号  
指定給水装置工事事業者登録（4市5町）  
指定下水道工事店・排水設備工事指定店登録（4市5町）

# 飯豊米

お届けいたします



お問い合わせは 添川の

**(有) 銀波**

代表 新野 純一

TEL 0238-74-2147

FAX 0238-74-2031

e-メール [ginнами@beige.plala.or.jp](mailto:ginнами@beige.plala.or.jp)

## 地 元 肉 専 門 の 店



飯豊牛・白川漬・さくら肉

**(有) 肉のすがい**

飯 豊 町 添 川 3 1 7 6 - 5

TEL0238 (74) 2212

FAX0238 (74) 2262

造園・土木の設計施工、庭園の管理  
大型クレーン作業一式・木材リサイクル事業・産業廃棄物収集運搬

～ 暮らしを豊かにする、過ごす庭をご提案 ～

作業困難な屋敷木や高木等の剪定・中段切り・根元伐採も致します。  
御見積り無料！ぜひご相談ください！

株式会社 **伊藤造園土木**

〒999-0604

山形県西置賜郡飯豊町大字椿2529-12

TEL 0238-72-3935

FAX 0238-72-2093

E-Mail itozouen@galaxy.ocn.ne.jp

山形県知事（般-22）第600368号

産業廃棄物収集運搬許可番号 132304号

## 関東よもぎだ会・参加のご案内

山形県置賜農業高等学校、飯豊高等学校（分校）同窓生の集まりです。

年会費 1,000円

会報 『逢田』送付

総会及び懇親会を毎年3月に本部より同窓会会長、校長、事務局が出席して行われますのでご希望の方は下記までご一報ください。

関東よもぎだ会

会長  
事務局長  
連絡先

佐々木政夫（川西町出身）  
小川悦男（飯豊町出身）  
〒202-0003

西東京市北町5-4-3

☎・FAX 042-421-7824

携帯 090-3139-2210



がまの湯

山形県いで湯と味覚の宿

静かな山あいの中になたずむがまの湯  
飯豊山、四季の美しさを奏でる中、  
心安らぐまごころの宿いで旅館  
湯・味・宴、それぞれの趣を存分に…



がま足の湯



山形がまの湯  
とぶろく!  
(期間限定11月~5月末)

山形県 いで湯と味覚の宿 東北のガマ がまの湯温泉

**いで旅館**

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字椿1194

**TEL.0238-72-3706(代)**

FAX.0238-72-3709

URL <http://www.q-pop.ne.jp/gama/>

E-mail [gamanoyu@jan.ne.jp](mailto:gamanoyu@jan.ne.jp)



総合燃料業  
**株式会社 梅津商店**



**萩生本店**  
☎023872-2155

**ENEOS 椿店**  
☎023872-3109

**ENEOS 添川店**  
☎023872-2622

## 高円寺チャレンジショップ支援者募集!!!

飯豊町も都内での情報発信と交流等を進める中から地域振興を図ろうと、高円寺純情商店街の皆様のご支援を頂き『チャレンジショップ・都心に飯豊町を再現』プロジェクトを進めています。

店の機能は、

- ・情報発信、交流スペース
- ・チャレンジショップ、展示販売
- ・カフェ、飲食

募集の内容は

- このようなショップの運営と経営に参加いただける方
- ボランティア等で販売などを手伝っていただける方



### 【問合せ先・連絡先】

飯豊町役場商工観光課産業連携室  
住所：〒999-0696飯豊町大字樺2888番地  
TEL：0238-87-0523  
FAX：0238-72-3827  
E-mail：[i-sangyo@town.iide.yamagata.jp](mailto:i-sangyo@town.iide.yamagata.jp)



旬なイベント情報は  
こちらから!!

春

息吹あふれる喜びの時

夏

力強い鼓動が満ちる時

秋

全てを包み込む豊かな時

冬

雪の囁きに心震ます時

味覚

遊ぶ

泊まる

まつり

イベントカレンダー

アクセス

お問合せ

IIIDE "FUN" CLUB-TV  
Ustream

飯豊町の情報をライブ配信中!

飯豊町商店街

特産品をWebから買おう

いいで"Fun" Club  
いいで愛する人のコミュニティサイト

ダニエル・カール会長と交流しよう

方言全開!!  
いいでいいかんじにTV

飯豊観光協会職員が送る"生中継"  
観光情報動画配信チャンネル

ブログ

町の情報をブログでご紹介♪

飯豊町映像写真集

ホーム: いいでいいかんじにTV



飯豊町観光情報"生中継"動画配信チャンネル

# いいでいいかんじにTV

飯豊町の観光情報や旬な話題を愉快的飯豊町観光協会職員が  
飯豊訛り全開でWeb生放送!!

大きい世界に、放送中!!



小さい話題を、小さいHello!!

放送後、Youtubeでアーカイブ配信中!!



公式キャラクター  
名称: ししごん



キャッチフレーズ: お獅子さまでもなければ、恐竜でもない飯豊の国の神聖な妖精  
出身: いいかんじノ宮神社  
年齢: 不詳  
身長・体重: 16000m/m・44000g  
性格: 臆病者だけどやんちゃ。  
好物: 御神酒、御小休みのゆで卵  
嫌いなもの: 警護、排水溝

※おでこのイボは角が折れた痕。  
※青いマントの下の足(?)は、業界では白無垢の足と呼ばれ、増えたり減ったりする。  
※御神酒を摂取する際、なぜか胴体がびちゃびちゃに濡れる。  
※実は御神酒よりもビールが好き。  
※たまに口内から見える謎の手は愛嬌。(決して人が入っているわけではございません。)  
※常時目が逝っているのも愛嬌。  
※意外とマントの下のしっぽは短い。

## 広報部便り

東京飯豊会50周年記念事業の締め括りとして、ふる里・飯豊町に会報ファイルを送らせて頂きました。役場・商工観光課の小松一芳課長、観光交流室・本間真紀主事の多大なるご協力を頂き1役場、2町の公報、3議会事務局、4飯豊中学校、5東部公民館、6中部公民館、7西部公民館、8白樺公民館、9中津川公民館、10アースの図書館、11白川荘、12フォレスト、13しらさぎ荘、14いいで旅館、15観光協会、16めざみの里、17美の里、18福祉の里めざみ、19ひめさゆり荘、20JA山形おきたま飯豊支店、21商工会、22森林組合の22か所・町民の皆様に目に留まり



役場の談話室

そうな所に配布して頂きました。大変ありがとうございました。それぞれの配布先で町民の皆様読んで頂ければ幸いに存じます。東京飯豊会に未加入の関東地方在住の方々をご紹介下さると又うれしく思います。一般会員様にも有料（送料込み4,000円）での購入募集した所40名程に購入頂きました。今後とも愛され、親しんで読んで頂ける会報作りに励みたいと広報部員一同頑張っております。今後ともご支援、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



役員会・部会便り



白川荘のロビー

## 広報部からのお願い

次号に向け、会員の皆様からの原稿、新シリーズ『楽・健・長』の生きがい、又ふるさとの思い出、趣味や文化活動、旅の思い出、地域活動、同級会案内、日常の出来事、弊会や町の思い出の写真、短歌・俳句、ふるさと情報など気軽に応募ください。（600字程度）を下記までお寄せ下さい。

広報部長 井上 和雄  
〒190-1214 東京都瑞穂町むさし野2-3 7-5  
TEL&FAX: 0 4 2 - 5 5 1 - 0 2 2 2  
e-Mail inouekkhs@ybb.ne.jp

事務局長 志田 義雄  
〒350-1136 川越市下新河岸6 9 - 6 6  
TEL: 0 4 9 - 2 4 4 - 3 9 4 0  
e-Mail smile.y\_shida@a011.broada.jp

今回は組織部によるアンケート調査結果も反映し  
過年度分も含め表示しております。

高石 実	岩野 清敏	高木 茂	小林 ヲツ	小笠原 吉次	上野 文次	青木 よし子	五十嵐 栄次	菊池 トシ子
(手ノ子)	(椿)	(添川)	(添川)	(添川)	(添川)	(添川)	(小白川)	(黒沢)
中山 淑子	二野 瓶	高橋 一夫	鈴木 正吉	大島 幸子	井上 功	浅野 安雄	安部 和雄	
(萩生)	(中津川)	(中津川)	(中津川)	(中津川)	(中津川)	(中津川)	(手ノ子)	

おくやみもうしあげます

## 編集後記

昨年6月22日に「富士山」が世界遺産登録、9月7日にアルゼンチン・ブエノスアイレスで開催されたIOC総会で2020年の東京オリンピック開催決定、12月4日に「和食」が文化遺産となり、今年6月21日に「富岡製糸場」が世界遺産登録決定と立て続けに元気の出る出来事が続きました。

特に東京オリンピック開催決定時のIOCジャック・ロゲ会長のあの独特なイントネーションで

「TOKYO」と発表された瞬間のあの感動!忘れられません! 安倍総理、滝川クリステル、佐藤真海、太田雄貴さん、招致委員会の皆さん等が自然に立上がり万歳、抱き合い、あの心底からの喜びの表現、行動たまりませんでしたね!! 元気貰いました!

“ふるさと納税”飯豊町・大躍進!!!  
これからも山口会長を先頭に陰ながら、東京飯豊会一丸となって応援していきましょう!!!  
～広報部の齋藤ふみゑさんが一身上の都合により退任されました。長い間の飯豊会&広報部へのご尽力大変ご苦労様でした。心より御礼申し上げます～

今回新しい試みで広報編集を個性あふれる広報部員一人一人にページ毎に担当し、多いに個性を發揮してもらいました。会員の皆さんページ毎に感じた事、思った事率直なご意見、感想を広報部までお寄せください。お待ちしております。

井上和雄 記

編集：深瀬忠次、伊藤茂、鈴木清子  
志田義雄、渡部志郎、井上和雄